

令和7年度 患者（利用者）の意向を尊重した意思決定のための
ACP 育^{はぐく}みびと研修会 開催のご案内



今年度で5年目になりました。教科書的な研修ではなく、医療機関、在宅、施設で働く多職種が、一緒に気づき合う学びができるよう、内容の改定を重ねてきております。以前参加されたことのあるかたも、初めてのかたも、是非、ご参加ください。

日 時：第1回 令和7年 10月18日（土）13：00～17：00
第2回 令和7年 11月15日（土）13：00～17：00

上記日程、両日の参加をお願いいたします。

開催方式：Zoom でのオンライン研修

参加費：無料

参加人数：約40名 応募多数の際は調整させていただく場合があります。

参加希望の方は、二次元コードよりお申込み下さい。応募締め切り9月6日（土）

申し込みフォーム https://docs.google.com/forms/d/1BJNtDmfIIdklQGH_ViEtpMJsP7AtKU_OixJAo-e_faM/edit

主 催：狛江・調布で ACP を 育^{はぐく}む会

後 援：狛江市医師会、調布市医師会
東京慈恵会医科大学附属第三病院
調布東山病院



お問い合わせ：調布東山病院 地域連携室 042-481-5625（9：00～16：30 月-土曜日）

開催概要

- 【開催目的】 1. 患者・利用者を支援する狛江・調布地区の医療・介護・福祉のスタッフが、ご本人の意思を尊重し支援できる人（ACP 育 みびと）となること。
2. 研修修了者によって、この地域が本人の意向が尊重され実現される地域に育まれること。
- 【主 催】 狛江・調布で ACP を 育 む会
- 【後 援】 狛江市医師会、調布市医師会、東京慈恵会医科大学附属第三病院、調布東山病院
- 【日 時】 第1回 令和7年10月18日土曜日 13:00～17:00
第2回 令和7年11月15日土曜日 13:00～17:00
- 【開催様式】 Zoom でのオンライン研修
- 【参加要件】 狛江・調布地区で実際に医療・介護・福祉に携わっている方
Zoom でのオンライン環境がある方（1人1端末が望ましい）
- 【プログラム概要】（プログラムは変更の可能性があります）

オープニング STEP 0	イントロダクション	目的の説明
STEP 1	講義 グループワーク	本人の意思決定する力を考え、高める支援を学ぶ。
STEP 2	講義 グループワーク	ACP の概論を学ぶ。 ①それぞれの職種でできること ②話し合いのタイミング ③話し合った後の支援について考える。
STEP 3	講義 グループワーク	本人の意思を推定し最善を考える。
	グループワーク	本人の物語（ACP）を紡ぐためにつながる ～ACP を育む～
クロージング	振り返りと共有	これからについて

※本研修では、「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」に基づいた意思決定支援教育プログラム（E-FIELD:Education For Implementing End-of-Life Discussion）を使用しています。

※グループワークについて

- ・グループは、病院と地域、医療職と介護福祉職、多職種の混合とします。
- ・各グループに運営側からファシリテーター2名が入り、司会・書記を担うことで、参加者が安心してグループワークを行いやすくします。

【研修会企画・運営メンバー】50音順

青柳しほ（東京慈恵会医科大学附属第三病院/看護師）	永澤彩加（調布東山病院/看護師）
池野上昇（ファーストケア調布/介護支援専門員）	中村ゆかり（調布東山病院/医師）
井上京子（調布市医師会訪問看護ステーション/看護師）	細井あゆみ（東京慈恵会医科大学附属第三病院/看護師）
大谷美樹（狛江市社会福祉協議会/保健師）	南谷吉輝（狛江市介護支援専門員連絡会/介護支援専門員）
角田真由美（東京慈恵会医科大学附属第三病院/看護師）	光岡さやか（調布東山病院/看護師）
熊谷真義（調布東山病院/医師）	宮川恭明（楠の杜訪問看護ステーション/理学療法士）
島木愛（調布ゆうあい福祉公社/介護支援専門員）	村瀬樹太郎（東京慈恵会医科大学附属第三病院/医師）
多田雄介（東京慈恵会医科大学附属第三病院/看護師）	山澤明子（調布市地域包括支援センター仙川/看護師）
田中雪華（調布東山病院/地域連携室 MSW）	山田高広（やまだ総合内科クリニック/医師）
中神英和（薬樹薬局/薬剤師）	李国彦（エルイー行政書士事務所/介護支援専門員）